

# メロン

担当者 技能研究員 深海健太郎

試験課題名	品種系統選定試験
目的	本町に適した多収・高品質の品種を選定するため比較検討し普及に資する
期待される成果	優良品種の導入により、生産の安定と経済性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター士別支所 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町蔬菜組合連合会果菜部会

## 1 供試品種・資材

品種

※ 摩周グリーン(ヤエ) クレア(ウエキ) シャロン2号(ナント)  
G - 9 0 7(大学) カストマ5029(恵庭)  
R - 9 0 0(大学) ルピアレッド(みかど)

※基準品種

## 2 耕種概要

土質～埴壤土

前作～メロン

播種日～3月24日 定植日～5月13日 収穫始日～8月19日

栽植密度～畦幅2m×株間70cm 714株/10a当たり

## 3 土壌診断結果と施肥量

### (1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	CaO	熱水抽出N
7.15	0.249	117.6	73.1	106.9	783.4	13.9

### (2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

太古の風化貝～40kg Ca30.0% 堆肥～2,000kg

アヅミン～30kg SiO<sub>2</sub> 4.0%

### (3) 施肥内容 (成分量/%)

基肥～ネオトーマス有機(3.67-5.17-2.57-0.99) 5月7日 全層施肥  
基肥～S 0 8 2(10.0-18.0-12.0-0.99) 5月7日 全層施肥  
分肥～S 4 4 4(14.0-4.0-14.0-0) 7月11日 側条施肥

### (4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K	Mg
基肥	ネオトーマス有機 160kg	5.9	8.3	4.1	1.6
	S 0 8 2 40kg	4.0	7.2	4.8	0.4
分肥	S 4 4 4 20kg	2.8	0.8	2.8	-
合計		12.7	16.3	11.7	2.0

## 4 調査項目

生育調査～播種日・発芽期・発芽率・定植日・定植時の苗質・初期生育(5月30日)

開花始期・着果日・着果率・着果部位

収量調査～収穫始期・成熟日数・一果実重量・総収量・果高・果径・赤道・肉厚  
花痕部径・規格別割合

果実特性調査～裂果・腐敗果・小果他・ネット不良果・ネットの密度・糖度(Brix)

## 5 生育調査

項目		品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	カスタマ5029	G-907	ルピアレッド	R-900
播 種 日			3月24日						
発 芽 期			4月4日	4月4日	4月4日	4月8日	4月5日	4月4日	4月4日
発 芽 率 ( % )			100	90	97	97	100	100	85
定 植 日			5月13日						
定植時の苗質	葉 数		5.6	4.6	5.8	5.1	4.4	6.0	6.6
	葉身長 (cm)		8.7	8.8	9.1	9.6	8.3	8.5	8.2
初期生育6月2日	葉 数		9.4	9.5	13.6	9.6	9.8	12.4	13.0
	つる長 (cm)		44.4	52.3	63.6	57.3	55.2	68.2	81.2
開 花 始 期			6月18日	6月19日	6月18日	6月19日	6月18日	6月19日	6月19日
着 果 日			6月23日	6月24日	6月23日	6月24日	6月23日	6月24日	6月24日
着 果 率 (%)			100	100	100	100	100	100	100
着 果 節 位 (1果目)			12.6	10.6	12.6	13.3	13.0	17.6	18.0

## 6 収量調査

項目		品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	カスタマ5029	G-907	ルピアレッド	R-900
収穫始期 (40 ~ 50 %)			8月19日	8月19日	8月19日	8月19日	8月20日	8月19日	8月19日
成 熟 日 数			62日	61日	62日	61日	63日	61日	61日
果実重量 (kg / 一果重)			2.2	1.7	2.2	1.7	2.0	2.1	2.3
総 収 量 (kg / 10a)			6,283	4,855	6,283	4,855	5,712	5,997	6,568
果 高 (cm)			16.0	15.7	16.0	15.2	15.2	17.0	17.9
果 経 (cm)			15.8	15.1	15.0	14.1	15.7	15.5	15.8
肉 厚 (cm)			4.2	4.5	3.0	4.0	4.3	4.6	4.5
花 痕 部 径 (cm)			2.2	2.2	2.5	1.8	1.9	2.7	1.8
規格別割合 (%)	4 玉		85.0	25.0	75.0	25.0	50.0	72.5	56.8
	5 玉		15.0	45.0	25.0	45.0	40.0	22.0	28.4
	6 玉		0	30.0	0	25.0	10.0	5.5	14.2
	7 玉		0	0	0	5.0	0	0	0

※規格 4玉 2.0kg以上 5玉 1.6~2.0kg 6玉 1.3~1.6kg 7玉 1.0~1.3kg

## 7 特性調査

項目		品種	摩周グリーン	クレア	シャロン2号	カスタマ5029	G-907	ルピアレッド	R-900
外 観	裂 果 (%)		2.5	0	7.5	0	0	0	5.0
	腐 敗 果 (%)		5.0	2.5	0	2.5	0	0	0
	ネ ッ ト 不 良 果 (%)		2.5	0	0	0	0	0	0
	小 果 他 (%)		0	0	0	5	7.5	5.0	5.0
	ネットの密度(多5~少1)		3	4	2	3	3	2	2
	糖 度 (Brix)		11.7	12.5	14	11.3	11.6	10.6	9.9

## 8 病害虫防除履歴

殺虫剤			殺菌剤		
7月23日	モスピラン水和剤	8,000倍	7月23日	ダコニール1000乳剤	1,000倍

## 9 試験結果概要

### (1) 生育経過

- ① 播種は3月24日に12cmポットと、ポットエースを使用して行った。発芽もよく生育も順調に経過した。定植は5月13日に行った。定植時の苗質調査では、基準品種と比較してR-900が6.6枚と多く、逆にクリアが4.6枚、G-907が4.4枚と少ない。葉身長ではカストマ5029が9.6cmで最も長く、一番短いR-900が8.2cmだが、その他の品種は平均の8.7cmに留まっている。
- ② 初期生育は順調に経過し、開花始期は基準品種の摩周グリーン・シャロン2号・G-907で6月18日、クリア・カストマ5029・ルピアレッド・R-900は1日遅れで6月19日に開花が始まった。6月16日からおよそ1週間の蜜蜂での受粉により、着果は24日までの5日以内に認められ、最終的には各品種とも着果率が100%と高かった。
- ③ 整枝は本葉5枚で摘芯、子蔓2本仕立てで行った。6月2日の生育調査では、蔓長でR-900が最も長い、81.2cm、つぎにルピアレッドの68.2cmとなっている。着果節位は摩周グリーンが12.6節、クリアが10.6節、最長ではR-900の18節となっている。

### (2) 果実特性・収量調査結果

- ① 8月21日に収量調査を実施した。収量ではR-900が基準品種の摩周グリーンを上回っている。平均一果重でもR-900が最も大きく、2.3kgとなった。
- ② 糖度はシャロン2号が14%と最も良く、つぎにカストマ5029、クリア、ルピアレッドが11%台となっている。果高ではR-900が17.9cmと最も高く、つぎにルピアレッド、摩周グリーン、シャロン2号が高くなっている。果径でもR-900が最も大きく、摩周グリーンもそれに並ぶ15.8cmとなっている。肉厚ではルピアレッドが4.6cm、花痕部径でもルピアレッドが2.7cmとそれぞれ最高になっている。
- ③ 収量割合では、4玉級では摩周グリーンの85%に対してシャロン2号が75%、次いでルピアレッドが72.5%となった。その他の品種は4玉・5玉・6玉級のメロンの玉数にばらつきがある。天候不良の長雨による後の方の着果説位の生育不足が主な原因と考えられる。収量は玉数のばらつきに半ば比例し、4玉のメロンが多い摩周グリーンとシャロン2号が6000kgを超える収量になった。その点、R-900は規格にばらつきはあるものの4玉サイズの1玉1玉が他のメロンを大きく上回る重さを記録していたため、最終的な収量が1番だった。

### (3) 考察

今年は長雨のせいもあり、果実が生長する時期に水分が多く行き渡りすぎた感がある。成熟しない内に収穫の大きさになってしまったためか、甘さがのらず、少し納得のいく結果とは言い難い。和寒のメロン農家の方は今年のような状況でも糖度も芳香もある立派なメロンを作っていたので、来年以降、今年のような状況になってしまった場合、話を伺ったり実際の作物を見せて頂いたり参考にしたい。